

広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動の取組案

1 災害の危険性を「知る」

「災害が発生していない時」に災害から命を守るために「知っておくべき事」を知る

県民行動	県民・自主防災組織等の具体的な行動内容	自助・共助を支援する取り組み				
		県	市町	事業者等		
<p>住んでいる所や日常活動している所の周りで想定される災害の危険性を知る</p>	<p>[県民]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の危険性を知る <ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害危険箇所、土砂災害警戒区域・特別警戒区域、洪水、高潮、津波浸水想定区域等の確認 ・ハザードマップの確認 ・地震被害想定の確認 ・過去に発生した災害と災害から得られた教訓の確認 等 <p>[自主防災組織等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の危険性を共有する <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民でまち歩きを行い、地域の危険箇所等を共有 ・ワークショップの開催（防災マップの作成） ・過去に発生した災害と災害から得られた教訓の伝承 等 	<p>←</p> <p>県民等が地域の危険性を知るための行動に移るための、県・市町等の取組みは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災教室 ・副教材（リーフレット） ・マスコミ ・自主防活性化マニュアル 	<ul style="list-style-type: none"> ○災害危険箇所の周知（土砂、洪水、高潮、津波等） ○地震被害想定周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○土砂災害危険箇所の周知 ○土砂災害警戒区域・特別警戒区域の指定に係る基礎調査の調査結果の公表 ○土砂災害警戒区域・特別警戒区域の指定及び周知 ○危険箇所への看板設置 ○危険箇所への雨量計等の設置 ○防災情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> ・広島県防災 Web（土砂災害ポータルひろしま、広島県河川防災情報システム、高潮・津波災害ポータルひろしま等）等 	<ul style="list-style-type: none"> ○ハザードマップの作成・周知 	<ul style="list-style-type: none"> ■住宅購入者等へのハザードマップ等の防災情報の提供
	<p>[県民]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○避難行動に必要な情報を知る <ul style="list-style-type: none"> ・災害の種類に応じた避難場所の確認 ・避難経路や避難方法を確認 （家族防災会議の開催、我が家の避難計画の作成） ○避難のタイミングを自ら判断するために必要な情報、入手方法を知る <ul style="list-style-type: none"> ・注意報・警報、土砂災害警戒情報の意味と取るべき行動等 ・避難準備情報、避難勧告、避難指示の発令基準 等 <p>[自主防災組織等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○避難する際に支援が必要な人を把握 		<ul style="list-style-type: none"> ○避難のタイミングの判断に必要な情報、入手方法の周知 <ul style="list-style-type: none"> ・注意報・警報、土砂災害警戒情報の意味と取るべき行動等 ・防災メールの登録の呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ○災害の種類に応じた避難する場所等の周知 ○避難路の選定・周知 ○避難計画の策定・周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○避難準備情報、避難勧告、避難指示の発令基準の周知 等 ○避難行動要支援者名簿の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ■携帯電話購入時における防災メール登録の促進

(注)「自助・共助を支援する取組」のうち■の項目は、今後取り組みを検討するもの

2 災害発生をいち早く「察知する」

「災害が発生しそうな時」に災害から命を守るため「適切な行動をとるために必要な情報」を察知する

県民行動	県民・自主防災組織等の具体的な行動内容	自助・共助を支援する取組		
		県	市町	事業者等
危険を知らせる前ぶれや 気象・防災情報を 速やかに察知する	<p>[県民]</p> <p>○避難行動に必要な防災・気象情報を多様な手段で入手する</p> <p>【情報の種類】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨量, 解析雨量, 水位 降水予測 (降水短時間予報・降水ナウキャスト) 土砂災害警戒判定メッシュ情報 ・注意報, 警報, 土砂災害警戒情報 ・避難準備情報・避難勧告・避難指示 ・緊急地震速報等 <p>【情報入手の手段】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビ (データ放送), ラジオ等 ・インターネット (パソコン・携帯電話・スマートフォン等) ・県・市町等の防災メール ・防災無線・サイレン 等 <p>○災害発生の兆候を知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害発生の前ぶれ (急に川の水が濁り, 流木が混ざり始める, 地鳴り・山鳴り, 腐った土や木のおいなど) ・ペットボトルやバケツなどで雨量を把握 <p>[自主防災組織等]</p> <p>○災害発生の前ぶれ等の危険情報を得た場合には, 地域住民に伝達</p>	 <p>県民等が災害発生 の前ぶれを知るた めの行動に移るた めの, 県・市町等 の取組みは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災教室 ・副教材 (リーフレット) ・マスコミ ・防災メール ・防災訓練 	<p>○迅速かつ確実な住民への防災・気象情報の伝達 ・災害の切迫性が伝わるよう工夫して情報を伝達</p>	<p>○インターネット, メール, コミュニティFM, ケーブルテレビ等による防災情報の伝達</p> <p>○防災情報メール等による防災情報の提供</p>
			<p>○雨量, 水位等の情報提供 (広島県防災 Web, 大型水位表示板等)</p> <p>○防災情報等の県民への提供 ・報道機関への防災情報の提供 (公共情報 commons 等)</p> <p>・土砂災害危険度情報の周知</p> <p>・広島県防災 Web 等による情報提供</p>	<p>○避難準備情報・避難勧告・避難指示の伝達</p> <p>○障害者等の要配慮者への情報伝達</p> <p>○<u>防災行政無線及び防災情報メール等による情報伝達</u></p>

(注) 「自助・共助を支援する取組」のうち■の項目は, 今後取り組みを検討するもの

3 「判断」して適切に「行動する」

「災害が発生しそうな時」に災害から命を守るため「判断して適切に行う行動」

県民行動	県民・自主防災組織等の具体的な行動内容	自助・共助を支援する取組		
		県	市町	事業者等
<p style="text-align: center;">判断して適切に 災害から 命を守る行動をとる</p>	<p>[県民]</p> <p>○災害から命を守るための行動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難勧告等にかかわらず自分の判断で行動する ・揺れを感じたら、机の下に身を隠す、窓ガラスから離れる ・津波警報が発表されたときは、速やかに津波避難ビルや高台等の安全な場所へ避難する ・海岸や増水した河川、水路、ため池に近づかない ・大雨の際は、地下やアンダーパス等への進入を避ける ・原則、徒歩での避難 <p>○災害の種類に応じた行動</p> <p><u>【行動の種類】</u></p> <p>「立退き避難」：安全な場所への移動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害の種類に応じた避難場所への避難等 <p>「屋内安全確保」：屋内での待避等の屋内における安全確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・頑丈な建物の上階への「垂直移動」 <p>[自主防災組織等]</p> <p>○地域住民全体で災害から命を守る行動をとる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・互いに声をかけながらの避難 ・隣近所で助け合う「互助」の取組み ・近所の人と一緒に避難 ・近所の人々の安否確認 ・避難行動要支援者への支援 	 <p>県民等が判断して適切な行動をとるための、県・市町等の取組みは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災教室 ・防災訓練 	<p>○災害から命を守るために必要な行動等の周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災教室等の開催 ・防災訓練の実施 ・学校での防災教育及び避難訓練の実施 <p>○災害から命を守る行動に必要な設備等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看板の設置（避難場所、避難路、標高等） 	<p>○避難誘導計画の作成（不特定多数の者が利用する施設）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○帰宅困難者の支援（一時滞在場所の提供等） ○食料等の提供
			<ul style="list-style-type: none"> ・道路規制情報等の提供 	<p>○避難場所の確保等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害の種類に応じた避難場所の指定・周知 ・速かな避難場所の開設

(注) 「自助・共助を支援する取組」のうち■の項目は、今後取り組みを検討するもの

4 災害を「学ぶ」

「災害が発生していない時」に災害から命を守るために「知っておくべき知識や行動を学ぶ方法」を学ぶ

県民行動	県民・自主防災組織等の具体的な行動内容	自助・共助を支援する取組		
		県	市町	事業者等
<p>防災教室等で学ぶ</p>	<p>[県民]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校における防災教育で学ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・防災安全マップを作成する活動等を通し、地域の危険な場所や避難場所などを学ぶ ○家庭における防災教育で学ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・子供から親に広げる家庭内防災意識の向上（家庭内防災会議） ○防災教室等で学ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・地域で開催される防災教室や防災講演会で学ぶ ○Web や書籍など多様な手段で学ぶ <p>[自主防災組織等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○防災教室等で学ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・防災アドバイザー等を利用した防災教室等の開催 ・防災リーダー等による防災講座の開催 ○地域住民で避難経路を確認しながら避難場所を確認 	<p>←</p> <p>県民等が効果的に学ぶための、県・市町等の取組みは？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ターゲットや目的を絞った防災教室・訓練 ・専門的な講座・訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ○各教科等の授業を通し、体系的な防災教育を実施 ○防災教育を推進するための教職員研修の実施 ○防災に関するテキストやマニュアル等の作成・配布 ○有識者による研修や講演会の実施等 ○防災知識を分かりやすく伝達（防災教室等の開催） ○防災アドバイザー、防災リーダーの派遣 	<ul style="list-style-type: none"> ○「災害用伝言ダイヤル171」や「災害用伝言板」、「災害用伝言板 web171」、「災害用音声お届けサービス」などの住民への周知 ○停電時の対応などの住民への周知 ○防災訓練や防災イベントとの連携による防災啓発活動
<p>防災訓練等で学ぶ</p>	<p>[県民]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域で開催される避難訓練（防災訓練）へ参加し、実践的な行動力を身につける <p>[自主防災組織等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○避難訓練（防災訓練）の開催 		<ul style="list-style-type: none"> ○実践的な行動力を身につけるための防災訓練（避難訓練）の実施 ○学校における実践的な行動力を身につけるための避難訓練の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○実践的な行動力を身につけるための避難訓練等の実施（来訪者を含めた訓練）

(注) 「自助・共助を支援する取組」のうち■の項目は、今後取り組みを検討するもの

5 災害に「備える」

「災害が発生していない時」に災害から命を守るために「備えるべき物など」の備え

県民行動	県民・自主防災組織等の具体的な行動内容	自助・共助を支援する取組			
		県	市町	事業者等	
いざという時に命を守れるよう備える	<p>[県民]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○非常持出品を準備する <ul style="list-style-type: none"> ・懐中電灯, 携帯ラジオ, 常備薬, お薬手帳 等 ○3日分程度(可能な限り1週間分)の食料・飲料水等を備蓄する ○家具の転倒防止対策をとる ○建物の耐震化を進める <ul style="list-style-type: none"> ○園児, 児童の引き取り方法を決めておく ○災害時における家族内の連絡方法を決めておく ○防災について家族の役割を決めておく <p>[自主防災組織等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食料・飲料水等を備蓄する ○家具の転倒防止や耐震化等の働きかけ 	 <p>県民等がいざという時に命を守る備えができていたためには、県・市町等は何を行うべきか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災教室 ・副教材(リーフレット) 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭で備えるべき非常持出品・備蓄の周知 	<ul style="list-style-type: none"> ○被災者の安否情報の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ○非常持出品, 備蓄等の展示(防災フェア等への参加) ○企業での備蓄の促進 ○耐震化等の促進
地域の人の繋がりによって災害に備える	<p>[県民]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○町内会, 自主防災組織等に加入する <ul style="list-style-type: none"> ・隣近所で助け合う「互助」 <p>[自主防災組織等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域での食料, 飲料水等の備蓄 ○地区防災計画, 津波避難計画の作成 ○防災意識の持続 ○情報連絡体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・連絡網, 連絡方法の多重化 ○避難行動要支援者の避難支援者や避難補助の方法等をあらかじめ定める <ul style="list-style-type: none"> ・避難行動要支援者の把握 ・民生委員等との連携による避難行動要支援者の避難体制の確保 		<ul style="list-style-type: none"> ○町内会, 自主防災組織等への加入促進 ○自主防災組織の設立促進 ○自主防災組織の活動の活発化(自主防災組織活性化プロジェクト) ○防災リーダーの養成 	<ul style="list-style-type: none"> ○自主防災アドバイザー育成研修 	<ul style="list-style-type: none"> ○孤立集落の通信手段等の確保 ○地区防災計画, 地域津波避難計画の作成支援 ○避難行動要支援者の対策 <ul style="list-style-type: none"> ・避難行動要支援者名簿の作成及び関係者への提供 ・避難行動要支援者の個別計画の作成

(注)「自助・共助を支援する取組」のうち■の項目は、今後取り組みを検討するもの